



水田泰次様

2004年4月7日

Nguyen Van Tan

私は3月31日付の岩越様の手紙を通じて水田様の御意見を理解しました。私に次のように返事をさせていただきます。

1/合意による NEDO プロジェクトを完成することにつきましては、ベトナム政府側は NEDO への最終報告書(NEDO の承認意見が入る報告書)及び NEDO の原則、ベトナムの規制によるプロジェクトの終了に関する NEDO の意見書を早めに提出するよう私に指示を出しました。従って、NEDO の承認意見が書き込まれる助成事業実績報告書を私に送って下さいませんか。

2/現在、ベトナム政府の財政機関は、プロジェクトが終了したのでプロジェクトの助成金を決算するよう私に求めました。従って、プロジェクトが終了した後の財産処置について御意見を教えてください。私は、NEDO が承認するために両者はプロジェクトの財産について交渉を行って意見を出す必要があると理解しています。

3/OM-28 合金の製造について

実験をするに当っては我々は注意深く行動をした方がよいと思います。ベトナムで製造する製品の品質をまだ確認することは出来ていないうちに 4000Kg まで製造しない方がよいと思います。これは浪費を避けるための観点からです。私の提案ではまず RITM は 500~1000Kg の少量の製品を製造して、日本に輸送して大阪合金にチェックして頂きます。品質がよければより大きい量を製造します。

従って、私は RITM はまず既に作った金型(mould)を使って 500Kg の OM-28 を製造し、航海のルートで日本に輸送し、大阪合金工業所はその製品の品質を検査するよう提案します。

以上の諸問題について早めに御意見を教えてください。

御返事をお待ちしています。

以上